

こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成21年8月1日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL:0476-93-1111
FAX:0476-91-3595

第163号



六地藏六観音

120万歩
ウォーキング事業
モデルコースを歩く
(太木・高野コース)

6 平成21年
月 定例会



議会の構成が変わりました	2
6月定例会の議案と議決結果	2
みなさんからの請願・陳情	3
5月臨時会の議案と議決結果	3
一般質問	4

議会の構成が変わりました

ごあいさつ



議長 杉山治男

平成21年第三回定例会におきまして第25代富里市議会議長に就任いたしました。

平成7年に初当選して以来、四期15年目を向かえました。その間、国も我が富里市も大きくさま変わりをしてきました。

町から市へ変わり、7年目に入りますが、基幹産業である農業も高齢化が進み、後継者の育成も急務であります。

少子高齢化社会への対応はもとより行政改革、社会保障、経済の活性化は、焦眉の急であり、また市民要望の最も多い道路網の整備、交通手段の確保等、市

民が安心安全に生活できるよう、市政のチェック機能としての役割を充分発揮して、市民の意思決定機関として、期待にこたえていく所存であります。

そして、議会の円滑な運営と市民の声を反映させ、魅力ある富里市にするべく一層努力してまいります。

終わりに、市民の皆様には議会に對しまして、今後ともご意見・ご指導・ご協力を心よりお願いいたします。就任のごあいさつとさせていただきます。



副議長 猪狩一郎

市民の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る6月4日に開催されました第三回富里市議会定例会において、議員の皆様のご推挙を賜り、副議長の

重職に就任させていただくことになりました。

私といたしましては身に余る光栄であります。

一〇〇年に一度と言われている世界的な経済金融危機の中、国と地方は国民の皆様様の生活を守るべく努力をしています。

本市においても厳しい財政状況下、総合計画に基づき、まちづくりを推進していますが、少子高齢化が進行していく中での予算の膨らみ、ごみ処理施設建設事業や区画整理事業、道路整備等多くの課題を抱えています。議会としては、定例会の一般質問、予算及び決算審査ほか、チェック機能としての緊張した議会運営をさせていただいています。

今後とも、議員としての職責を果たすべく努力してまいりますので、市民の皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

6月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

同 意 第 1 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（坂田啓一氏）	全会同意
同 意 第 2 号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて（綿貫薫氏）	全会同意
同 意 第 3 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて（江原利勝氏）	多数同意
議 案 第 1 号	財産の取得について（災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車）	全会可決
議 案 第 2 号	富里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議 案 第 3 号	富里市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議 案 第 4 号	平成21年度富里市一般会計補正予算（第1号）	全会可決
議 案 第 5 号	平成21年度富里市水道事業会計補正予算（第1号）	全会可決

委員会提出議案

第 1 号	義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書について	多数可決
第 2 号	国における平成22（2010）年度教育予算拡充に関する意見書について	全会可決

6月定例会は、6月4日から始まり、6月19日まで16日間の会期で開かれました。
議長・副議長の選挙、各常任委員、議会運営委員の選任を行い、正・副委員長が決まりました。
市長から議案五件、同意三件が提出され、それぞれ原案どおり可決・同意しました。
また、委員会提出議案として二件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。
一般質問は、一〇人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

議長 杉山治男
副議長 猪狩一郎

総務常任委員会

委員長 佐藤繁夫 副委員長 窪田 優



(後列左から) 塩田和夫 原 清一 江原利勝
(前列左から) 窪田 優 佐藤繁夫 柏崎のり子

各委員会の 構成

議会運営委員会

委員長 押尾 隆
副委員長 鈴木英吉
委員 櫻井優好 原 清一 江原利勝
秋本真利 窪田 優

経済環境建設常任委員会

委員長 櫻井優好 副委員長 布川好夫



(後列左から) 中野信二 栗原恒治 高橋益枝 鈴木英吉
(前列左から) 布川好夫 櫻井優好 杉山治男

教育福祉常任委員会

委員長 秋本真利 副委員長 大川原きみ子



(後列左から) 立花廣介 押尾 隆 高橋保夫 中間幸一
(前列左から) 大川原きみ子 秋本真利 猪狩一郎

みなさんからの請願・陳情

請願第12号

◆立沢台区（自治会）下水管の公共下水道本管接続に関する請願
……全会採択

請願第14号

◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願
……多数採択

請願第15号

◆「国における平成22（2010）年度教育予算拡充に関する意見書」採択
に関する請願
……全会採択

意見書を提出

◆義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書

（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、
文部科学大臣、総務大臣

◆国における平成22（2010）年度教育予算拡充に関する意見書

（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、
文部科学大臣、総務大臣

議員表彰

在職10年以上として表彰

杉 山 治 男議員

長年にわたり市政の振興に努められました功績により、全国市議会議長会から杉山治男議員が表彰され、6月4日の本会議場において表彰状が伝達されました。

5月臨時会の議案と議決結果

市長提出議案

承認 第1号	専決処分の承認を求めることについて（富里市税条例等の一部を改正する条例）	多数承認
承認 第2号	専決処分の承認を求めることについて（富里市都市計画税条例の一部を改正する条例）	多数承認
承認 第3号	専決処分の承認を求めることについて（富里市保育の実施に要する費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例）	全会承認
議案 第1号	富里市職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	多数可決

臨時議会が5月29日に開催されました。
市長から承認三件、議案一件が提出され、それぞれ原案どおり承認、可決しました。

謝罪のことば

富里市議会議長 杉山治男

今回の議員飲酒運転に関しては、決してあってはならないことであり、富里市議会として市民の皆様にも多大な迷惑をおかけしたことに對しまして、深くおわびを申し上げます。

当市議会は平成18年9月に飲酒運転撲滅に関する決議を行っており、飲酒運転撲滅と交通事故のない社会の実現に向け不断の努力を払うことを宣言しております、その様な中で今回の件は大変遺憾であります。

当該議員に対しては、市民から負託を受け、自らの行動を厳しく律し、率先して規範を示す立場にある市議会議員として、決して許されない行為であります。市民の皆様の信頼を著しく裏切ってしまった事を真摯に受けとめ、その責任を問うとともに反省を促すべく嚴重注意をおこなったところです。

今後、議会としての信頼を回復するため、公人としての人格、識見と倫理の向上に努める所存でありますので、ご理解をお願い申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

※ 7月10日、臨時会において、栗原恒治議員の飲酒運転に関する辞職勧告決議が可決されました。

一般質問

6月定例会では、6月8日から10日までの三日間にわたり一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録（8月下旬発行予定）の閲覧、または、富里市議会ホームページ（8月下旬掲載予定）をご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

一般質問通告項目

高橋益枝

- (1) 安全安心なまちづくりについて
- (2) 富里の樹木について
- (3) 市道〇一〇〇八号線とそのバイパスについて

猪狩一郎

- (1) (仮称) 成田富里徳洲会病院の進捗状況について
- (2) 協働のまちづくりについて
- (3) 介護保険の改正後の状況と市の対応について
- (4) 小・中学校における道德教育について
- (5) 英語教育推進事業について
- (6) 国語教育について

窪田 優

- (1) 教育への取組について
- (2) 国の経済対策補正予算の富里市への影響について

大川原きみ子

- (1) 富里の子育ての安心と安全について

市民生活に密着した交通網整備の充実について

- (3) ごみ収集について
- (4) 女性特有のがん検診について
- (5) 市道〇一〇〇八号線バイパスについて

中野信二

- (1) 一二〇万歩健康ウォーキング事業の継続と充実を求める
- (2) 市内全域に自主防災組織の設置を
- (3) 断水事故の損害賠償について

秋本真利

- (1) 職員の人事や給与関係について
- (2) 教育福祉について
- (3) 住みやすさと市有財産について

柏崎のり子

- (1) ごみ収集作業と業者選定について
- (2) 小規模工事登録制度の実現を
- (3) 子育て対策について

高橋保夫

- (1) 富里市公共下水道計画について

- (2) 排水対策事業について
- (3) 富里市消防団第一九分団（大和地区）の消防機庫等建設について

- (4) 富里市における新型インフルエンザ対策について

立花廣介

- (1) 新型インフルエンザ対策について
- (2) 日赤病院で今何が起きているか
- (3) 介護をめぐる問題について
- (4) 新ごみ施設建設について

布川好夫

- (1) 電子自治体推進について
- (2) 定住自立圏構想について
- (3) グリーンニューデールについて
- (4) スクール・ニューデール構想について
- (5) 富里中央公民館講堂の施設について

※猪狩一郎議員の一般質問本文については、本人の申し出により掲載しませんでした。

問 横断歩道の設置について

答 21年度中に設置します

高橋益枝

問 これから設置する予定はどのくらいあるのか。

答 国道二九六号と市道二一〇〇一号のT字路（源田酒店横）と国道四〇九号と市道〇一〇〇八号（第一小下）の交差点の横断歩道は、平成21年度中に設置します。

『区域の名称の変更について』

問 二つの住所がある団地等があります。名称の変更については。

答 膨大な事務手続が発生し、地域住民の十分な理解と協力があるので慎重に検討します。

『富里の樹木について』

問 昭和45年公募により決まった富里の木、山桜の保護・保存は。

答 当然必要だと思います。

問 市で保存を決めるのは条例が必要ではないか、検討します。

問 この春、山桜の調査をしました。

久能にはすばらしい山桜があります。観光にもなるのでは。

答 保存できる方法で協力します。



久能の山桜

『〇一〇〇八号線とそのバイパスについて』

問 進捗状況とこれからの予定は。

答 〇一〇〇八号は本年度七〇メートル路肩拡張し、バイパスは7月に設計発注、9月に地元説明、路線測量用地測量等を行います。

問 その前に地元説明を。

答 検討します。

問 国の経済対策補正予算で市の影響は

答 約二億三千万円の交付が見込まれる

窪田 優

問 「国の定めた地方再生戦略または経済危機対策に沿って実施が可能となる事業についての調査、取捨選択の作業を進めている」とのことですが小、中学校全校にデジタルテレビはつきますか。

答 事業として取り組むことは可能です。備品については「安心・安全な学校づくり交付金」との二本立てで対象事業になるんだろう。「やる」という回答は今、控えさせていただきます。

問 民間が保育園をつくってくれる。総合病院が予定されている。これら事業者の負担を軽減するようなことで、事業者が「よかった」と思えるようなことにも回りますか。

答 経済危機対策の保育園耐震化等の項目は入っ

ています。それは別個支援のような形になろうかと思っています。

問 今回の補正予算で一兆円の借金の子や孫にふえる。経済対策として必要だとしても説明責任が必要です。

答 臨時議会を開いて提示したい。

『総合型地域スポーツクラブ』

問 平成22年設立までの計画は。

答 秋に意見交換会、勉強会。年度末に準備委員会設立、基本的枠組み策定の検討作業に入り、22年度設立に向けて考えています。



総合型地域スポーツクラブ

問 女性特有のがん検診について

答 無料クーポン券の効果的な活用を検討

大川原きみ子

問 乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券が国の補正予算により配布となります。クーポン券の実施と受診率向上を図る上から休日・夜間の検診対応について

答 休日・夜間検診対応については関係医療機関と調整してまいります。なお、実施日は当市の検診日程も決まっている中ですので、どのように対応してゆくか検討し効果的な実施に向けてまいります。

『幼児保育の充実について』

問 多くの方が保育園入所待ちをしています。一日も早い保育園建設が望まれる中、北部に社会福祉法人が新設する民間保育所建設に向け当市の支援体制をお伺いします。

答 待機児童の抜本的解決策となる保育所建設に実施者との協議を重ね最大の努力をしてゆきます。

『母子・父子家庭支援について』

問 母子世帯への就労、生活援助支援充実を図るべき取組に

ついて。

答 「自立支援教育訓練給付金制度」を活用し就労支援を図っておりま。また、生活支援としてはファミリーサポート制度についてニーズ調査の結果を踏まえ検討してまいります。

問 父子世帯扶養手当支援について

答 国の制度等状況を判断の上検討してまいります。



受けましょう！がん検診

問 健康ウォーキング事業を継続すべき

答 継続のため、市民自らの参画を検討

中野信二

『二〇万歩健康ウォーキング事業の継続と充実を求める』

問 本事業は、市民の健康・体力づくりの有意義な事業であり、本年度で終わることなく、長期に継続すべき事業であると思います。今後どうしていくのか。

答 今後の継続については、地域でのコミュニケーションの活性化や健康づくりにつながることに、行政主導から市民自ら参画できる仕組みをつくれるよう、検討していきます。

問 継続のため市民組織を立ち上げるには、市の積極的な協力が不可欠である。市の協力はどうか。

答 具体案はないが、経費がかからず、健康を保持できる内容が非常によいので、今後検討します。

問 5月開催の講習会は、楽しくウォーキングするために有意義でした。本講習会を引き続き開催すべきと思うが、どうか。



もっと楽しくウォーキング！

答 本講習会の参加者は八二名。本年度の本講師報償予算の中で実施可能であればやりたいと思います。

問 市内のウォーキングに適した歩道を識別した地図はあるか。

答 ウォーキング用のマップはつくっていない。歩道の幅員拡張は難しいことだが、県道は県に依頼、市道は極力対応していきます。

問 父子世帯の把握と補助制度の創設を

答 研究課題とさせていただきます

秋本真利

- 問** 父子世帯の現状を把握し、補助が必要な場合は手当するべきでは。
- 答** 母子と違い把握が困難。P.C等で可能になるか市民課と検討する。
- 問** 給食費が近隣より高額な理由。
- 答** 小学校が二六〇円、中学校が三一〇円。食材費の高騰が原因です。
- 問** 食育の一環として、食器を現行のプラから陶器にはできませんか。
- 答** センターを新しくする時に検討。
- 問** 今夏の食中毒対策や調理から喫食までの時間を短縮する必要性は。
- 答** 衛生安全管理を徹底。時間については二時間以内で実施に努める。
- 問** 給食選択制度の導入目的と成果。
- 答** 未納対策の一環として考えた。ほぼ全ての保護者が給食を選択したことは期待と支持と考えている。
- 問** 給食費の徴収率と対策について。
- 答** 九七・九八％。滞納者については法的措置の準備作業をしている。
- 問** 議決事件で条例整備が必要では。
- 答** その通りです。

『住みやすさと市有財産について』
富里市に一番足りないものは。



陶器に盛られた自校方式給食（佐倉市立南志津小学校）

- 答** 駅であると考えている。公共交通や交通網整備に取り組みたい。
- 問** 法定外公共物の把握について。
- 答** 面積は不明で数は四、一八〇件。
- 問** 公図と現況が違うなどの問題は。
- 答** 現地調査をして譲与を受けているので、概ね法的に問題なし。

問 ごみ収集作業と業者選定について

答 市民に迷惑をかけ深くわびる

柏崎のり子

- 問** ごみの収集は、市民生活に直結する重要なサービスの一つです。4月に入り収集作業において取り残しなど大変乱れが出ていると、市民から私の所に電話が相次ぎました。なぜこのような事態になったのか。実態について把握されているのですか。業者選定に問題があったのではないかと。
- 答** 本年度から収集区域を三地区に分割し、各地区の可燃ごみと不燃ごみ等を同一業者が収集することにしました。業者選定は一般廃棄物処理業許可業者のうち市内に本社及び営業所の届出のある六社を選定し説明会を実施。見積金額と提案書に関するヒアリングをし最低価格を基本に三業者を決定した。
- 問** 4月からの収集状況では北部地域の苦情が一二〇件もあるなど市民サービスが置き去りです。実績のない業者と四、〇九五万円の契約だが仕事は



苦情殺到のクリーンセンター

- きちんとしてほしい。
- 答** 事前の話では対応できるとのことだった。意欲を考慮した。
- 問** 一般廃棄物の収集、運搬等の委託基準第四条（法令遵守）契約約款、仕様書からも逸脱しています。法律では契約に反した場合、解除できるとなっています。
- 答** まずかった所は反省している。内容を把握し改善していきたい。

問 富里市公共下水道計画について

答 整備継続に努力してまいる所存です

高橋保夫

問 印旛沼流域下水道の普及率と今後の見通しはどうなっていますか。

答 平成19年度の数値では一五市町村の平均は八〇・一％となつていゝる。本市は四七・一％で一五市町村中一四番目です。

問 自治会、管理組合で運営している管理費を補助する考えは。

答 補助することは個人財産であるため考えていません。

『排水対策事業について』

問 畑地帯総合整備事業と連携して問題解決に当たれないか。

答 排水施設整備工事など関係機関と協議を図り進めてまいります。

『二九分団（大和地区）の消防機庫等建設について』

問 機庫等の着工予定はいつごろか。

答 機庫については10月ごろ、ホースタワーは3月上旬を予定しています。

問 地区では平屋を要望しているが。



建かえられる消防機庫（大和地区）

答 要望に沿うよう検討しています。『新型インフルエンザ対策について』

問 学校での予防対策、また指導は。

答 県教育委員会の通知に基づき地域の実情に応じ臨時休業を行う範囲を決定することになっている。なお、学校医などと連携し新型インフルエンザの予防に努めてまいります。

問 空港内に感染症専門病床の設置を！

答 今後のご意見として伺っておきます

立花廣介

問 新型インフルエンザの教訓として、私は、今後、空港内に感染症専門病床の設置が必要と考えます。

今のままだと、空港で把握された患者が、地域医療を担う病院に、優先して運び込まれ、住民は後回しにされ、取り残される事態が考えられます。

空港周辺市町で構成する協議会で、国に強力に働きかけるべきと考えます。

市長はリーダーシップを発揮する考えはいかがですか。

答 今後、空港検疫の水際対策はさらに重要と思われるますが、日赤は国内最高度の防御設備、職員訓練等、受け入れ体制が整っており、通常の診療に支障はないとのこと。

今後の空港内施設については、ご意見として伺っておきます。



地域住民の命綱。日赤病院

『日赤で、今、何が起きているか』
問 3月の医師の一斉退職、診療科削減等、住民は心配している。
答 成田日赤では、医師不足や、救急搬入増加の中でも、高度医療を二四時間体制で提供できる医療機関としての機能を継続していくよう努めていくとのこと。
診療科目の削減は、専門医不足により、呼吸器内科が4月より削減されたとのことでございます。

問 学校にデジタルテレビや電子黒板を

答 財政状況を見ながら設置向上に努める

布川好夫

問 スクール・ニューデール構想でのICT環境と対応について

答 子供の学力、IT活用能力の向上を目的にデジタルテレビや電子黒板、パソコン等の最先端のICT機器や校内LANの配置を進めることにより、わかりやすい授業の実現や先生方の校務に効率化を図ろうとするものです。今後はICT機器を活用した授業展開も予想されます。財政状況を見ながら設置向上に向け努めてまいります。

『中央公民館講堂について』

問 車椅子でも安心して中央公民館講堂が利用できるスペースの確保について

答 現在、車椅子専用のスペースとしての確保はしておりません。市身体障害者福祉会の皆さんからも、公民館講堂に車椅子専用スペースが確保されることは望ましいという意見があり、安心して講堂が利用できる対応策を検討します。



講堂に車椅子専用スペースを

『電子自治体推進について』

問 システム運用について

答 住民の利便性の向上、業務運営の効率化などを図るため、住民基本台帳を初め、市税や国保、年金、福祉など多くの分野でシステムを運用し住民情報に関わる情報の保護には、十分に配慮しセキュリティの確保に努めます。

新メンバーでがんばります

とみさと議会報編集特別委員から一言

委員長 高橋益枝

今期から委員長に就任させていただきます。

議会報は、市民の皆様と議会を結ぶ唯一の役目を担っています。

皆様に読んでいただけるような紙面づくりを目指していききたいと思います。

副委員長 高橋保夫

引き続き議会報編集に携わることとなりました。マンネリに陥ることがないように心がけていきたいと思っています。読者の信頼と期待に応える職責を果たしていきたいと思っています。

委員 塩田和夫

議会報編集委員になってあつという間に2年が過ぎてしまいました。これからも勉強をしながら市民の皆様と親しんでもらえるような議会報づくりに努力を重ねてまいります。

委員 中間幸一

私は議会活動を始めて3年目になりました。今回初めて、とみさと議会報の編集委員を担当することになり

ました。愛される議会報を第一に取り組んでまいります。

委員 立花廣介

引き続き議会報編集委員を担当します。

議会報は、議会での議論を住民に伝えることが大切な役割ですが、その前に、議員として恥かしくない行動を取りたいと思います。

委員 布川好夫

議会報編集委員として、少しでも市民の皆

様に、読みやすく、わかりやすい議会報として、日々研究してまいります。これからもご愛読のほどよろしくお願いたします。

委員 窪田 優

2年務めさせていただきましたが「議会情報提供」という点を考えると不十分な点多々ありました。今後紙面の充実、コスト等も考慮して編集に努めてまいります。





新規就農、家族で収穫（七栄地先）

議会を傍聴しませんか

9月定例会は 8月28日(金)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-1111 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

6月議会が終わり、議会報編集委員会のメンバーが変わりました。このたび、新委員長に私が、副委員長に高橋保夫さんが就任しました。

今、世界的な大不況に陥っています。二宮尊徳(金次郎)の言葉に「道徳なき経済は犯罪である」「経済なき道徳は寝言である」とあります。

まさに架空の金銭取引による道徳なきマネーゲームによるものではないでしょうか。でも、そのしわ寄せをこうむるのは、社会的弱者の方々です。

子供たち、お年寄り、障がい者の方々には他者の助けを受けなければ生きていけない人々です。自ら声を上げられない環境にいます。

少しでも手助けできればと願っています。

麻生首相と鳩山民主党代表による5月の党首討論のテーマは「絆」でした。

地域において、また家庭においてさまざまな絆がありますが、常に声を出せない方々の目線に立って、かけ橋になれるように努力したいと考えています。

(委員長 高橋益枝 記)

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／高橋益枝 副委員長／高橋保夫 委員／塩田和夫、中間幸一、立花廣介、布川好夫、窪田 優

次回(平成21年9月定例会)は11月1日発行予定です。



再生紙を使用しています